

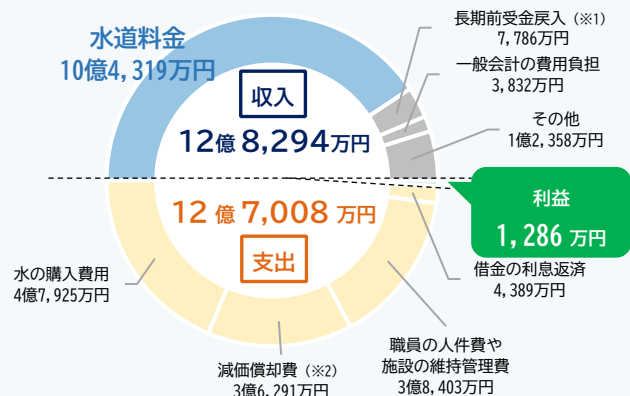
令和6年度 上下水道事業決算

水道事業会計



- 令和6年度は1,286万円の黒字でした。令和5年4月からの料金改定により、2年連続の黒字となりましたが、施設の維持管理費の増加により前年度に比べると黒字額は減少しています。
- 令和6年度末の累積欠損金（複数年度にわたって累積した損失）は9,424万円となっており、累積欠損金額の解消や老朽化した施設の更新などに向けて経営改善を図っていく必要があります。

水道水を届けるために必要なお金（税抜）



水道施設を整備するために必要なお金（税込）

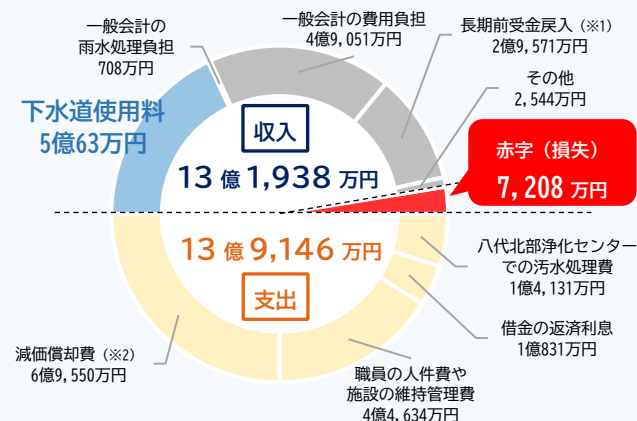


下水道事業会計



- 令和6年度は**7,208万円の赤字**となりました。恒常的な収入不足を解消するために、受益者負担の原則に基づき、令和7年5月請求分から使用料を改定しました。
- 令和6年度は高良雨水ポンプ場の工事を実施したほか、雨水排水ポンプ2台を購入しました。このため、雨水施設整備のための収入と支出が増加しました。

下水を処理するために必要なお金（税抜）



下水道施設を整備するために必要なお金（税込）



※ 集計値は、千の位で四捨五入しているため、総数と内訳の合計は必ずしも一致しません。

用語の説明

※1 長期前受金戻入 ... 長年使う資産を取得するときにもらった補助金などを、減価償却費と同様に収益化した現金を伴わない帳簿上の収益

※2 減価償却費 ... 長年使う資産の取得費用を耐用年数に応じて費用化したもの

※3 内部留保資金 ... 減価償却費などの現金支出を伴わない費用で不足額を補てんするお金